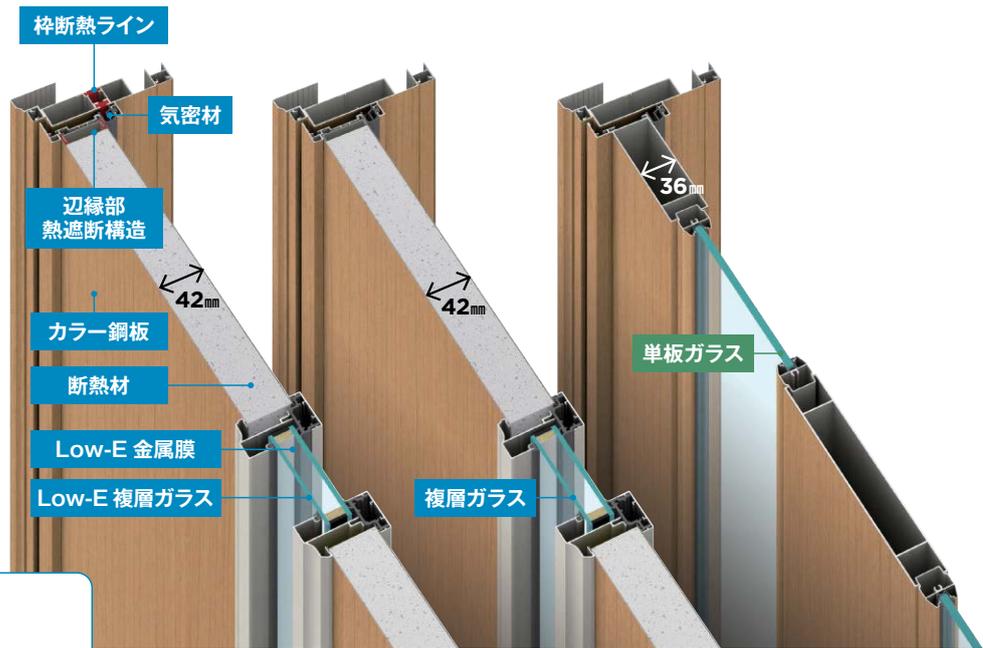


断熱ドアはD2仕様とD4仕様があります

寒冷地や冷え込みの強い玄関にはD2がおすすめ

ドア本体に断熱材が充填されている他、ガラス部分にはLow-E複層ガラス、枠部分には枠断熱ラインと気密材が使われ、辺縁部遮熱構造になっています。

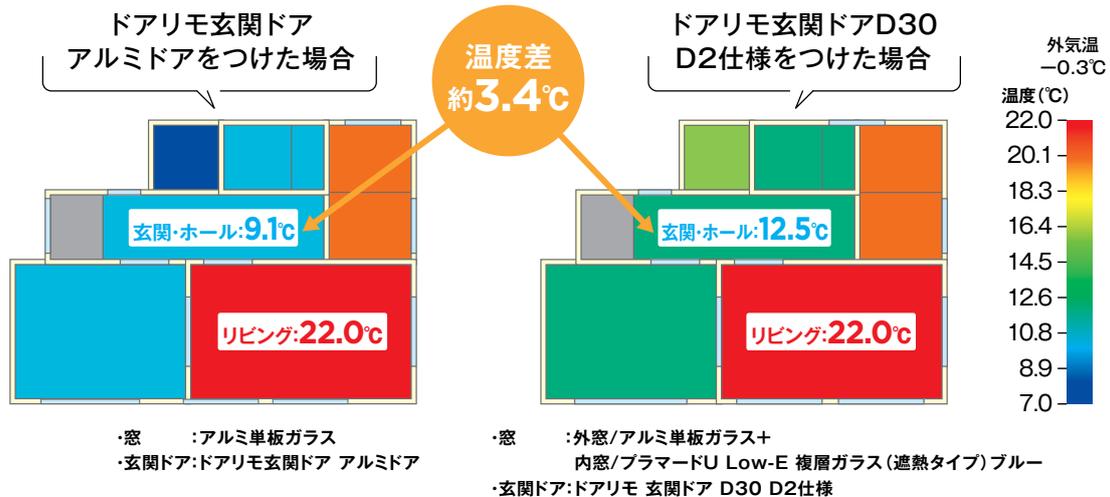


比較的温暖な地域にお住まいの方はD4でもOK

D2同様、ドア本体に断熱材が充填されている他、ガラス部分には複層ガラスが使われています。比較的温暖な地域で採用されます。

ドアの種類	D2仕様	D4仕様	アルミドア
	断熱ドア おすすめ		
断熱性能	高	低	断熱性能なし

家全体における部屋間の室温比較



【算出条件】 解析No:00035

使用ソフト AE-Sim/Heat (建築の温熱環境シミュレーションプログラム)/ (株) 建築環境ソリューションズ

気象データ 「拡張アメダス気象データ」2010年版標準年/(一社)日本建築学会

計算地点 東京

選定日時 1月2日 6~7時(最低外気温の日)

住宅モデル 2階建て/延床面積 120.08㎡/開口部面積 32.2㎡(4~8地域)
「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説II住宅」標準住戸のプラン

住宅の仕様 開口部※1 アルミサッシ(単板ガラス)、アルミサッシ(単板ガラス)+ブラマードU(Low-E 複層ガラス(遮熱タイプ)ブルー)

躯体 平成28年省エネルギー基準レベル相当

遮蔽物 居室の8窓にレースカーテン、和室の窓に和障子を併用

想定生活者 4人家族

空調設定 暖房22°C

空調運転方法 間歌運転

※1【熱貫流率】「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率を使用【日射熱取得率】JIS R 3106 より求めた日射熱取得率を使用